

令和8年度 総合的な探究の時間「あおり創造学」について

～本校では2年次を中心に総合的な学習の時間を利用して、

「あおり創造学」を実施しています～

◇本校のテーマ

「まさかりの魅力を発見 ～下北を持続可能な社会に～」



本校のあおり創造学では、下北の豊かな自然や歴史に触れる体験を重視しています。恐山フィールドワークや郷土料理の調理体験などを通して、それらを活かした観光や産業の現状を学び、自ら進んで課題を見つけ、解決策を考察します。また、地域の様々な職業人と出会い、多面的な観点から下北地区、青森県の魅力を発見し、そして、課題の設定と解決に取り組む過程で、自ら郷土に愛着と誇りを持ち、主体的に未来を切り開く人材を育成することをテーマとしています。

◇6月4日（木） 下北ジオパーク出前講座 ～下北ジオパーク・恐山について～

下北ジオパーク推進協議会のジオパーク推進員の平井丈士さんをお招きし講演会を実施しました。9月には実際に恐山へフィールドワークに行くので、今回はその事前学習としての実施です。様々な資料や、実物の資料を用意して頂きました。今回は実験をしながらの説明で、生徒にとっては、今後の探究活動を進めていく上で、非常に貴重なお話を聞くことができました。

◇生徒の活動の様子

